***Yamagata Basketball Association***

**令和元年度**

**「山形県U16育成センター」の実施について**

一般財団法人山形県バスケットボール協会

日本バスケットボール界の変革（Ｂリーグの隆盛・登録制度の改変・大会及びカテゴリーの変化等）がスタートした中、さらには2020の東京オリンピックの開催とバスケットボールだけに留まらず、スポーツの新たな時代を迎えています。

日本バスケットボール協会は2017年度より強化と普及の両面から育成世代の改革に取り組んできました。強化としては「世界基準のバスケットボールを日常に取り入れる」ことにより将来の代表が世界で活躍できることを目指す一方、普及的側面においては、「バスケットボールを楽しみ、愛していただくファミリーをさらに増やす」ことを目指しています。この育成改革の達成にむけた施策として「育成センターの設置」が挙げられ、各都道府県において育成センターとしての活動が始まりました。

山形県バスケットボール協会においては、これまで中学3年生後半期の競技機会の提供をテーマとして、「中高連携事業」を実施してきましたが、事業改変を行い、昨年９月より新たな事業として日本協会の育成方針に従い、高校１年生の早生まれ、並びに中学３年生を対象とし、１６歳以下世代の県代表となるU１６育成センターを実施しました。県協会として各関係機関のご協力を得ながら「世界基準を日常に取り入れる」「世界を視野に入れた指導」を追求し、育成世代の技術力の高まりと参加者すべての友好と尊重の深まりを目指し開催いたします。

つきましては、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、保護者の皆様のご理解と選手の積極的な参加を期待しています。